

## 製品名: カルレチニンウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86556

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:32 kDa; Observed MW:32 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	Calretinin
別名	CR; CAL2; CAB29
遺伝子 ID	794
SwissProt ID	P22676
免疫原	ヒトカルレチニンの合成ペプチド

### 背景

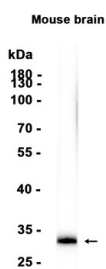
この遺伝子は、トロポニン C スーパーファミリーに属する細胞内カルシウム結合タンパク質をコードしています。このタンパク質

ファミリーのメンバーは、カルシウムと結合する6つのEFハンドドメインを有しています。このタンパク質は、メッセージターゲティングや細胞内カルシウム緩衝化など、多様な細胞機能に関与しています。また、神経興奮性の調節因子としても機能し、ヒルスプスプルング病や一部の癌など、一部のヒト疾患の診断マーカーとなっています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2010年6月]

## 研究分野

-

## 画像データ



カルレチニンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。